



令和5年11月30日 No.8 (第880号)
小金井市立緑小学校
 〒184-0003 小金井市緑町4-15-39
 TEL 042(383)1148 / FAX 042(382)2048

子供たちの成長のために

校長 黒木 智道

先日の緑の学習発表会には、多くの保護者の方々や地域の方に御参観いただきました。開演を待つ時間に、子供たちがお家の方を一生懸命に探している姿を目にしました。見つけて嬉しそうに手を振ったり、照れくさそうな表情をしたりする様子が微笑ましかったです。大勢の大人が見てくれる温かい雰囲気によって、子供たちはこれまで準備してきた以上の力を発揮できたと思います。御参観くださった皆様を始め、誘導等に協力いただいたPTA、CS、地域の皆様には感謝いたします。ありがとうございました。

さて、10月にコミュニティ・スクール委員会が開催され、地域コーディネーターから地域学校協働活動の取り組みについて報告がありました。2年生の生活科見学には学区内の24施設から見学等の協力を得られたことや、保護者の方と地域の方がボランティアとして子供たちの見学に同行して見守りをしてくれたことが話題になりました。この生活科見学は毎年実施していることもあって、各施設の方が快く協力してくださるそうです。本校の子供たちが学校から地域へと関心を広げることにつながればよいと思います。また、保護者の方にもボランティア活動を通して、学習のことや子供のことを知っていただく機会になればと思いました。

放課後の活動には、大学生や小金井北高校の生徒の皆さんにも「ほうスタ」で協力していただいているそうです。高学年の子供たちにも好評とのことでした。毎月発行している「みどりのほうかご」の事業には、9・10月に延べ2,335人の子供が参加していました。個人面談期間中は大勢の子供たちが元気に遊んでいました。子供が安心して過ごせる場所があるのは素晴らしいことです。緑小学校CSが地域学校協働活動を充実させていただいているお陰だと思います。

本校でも外部人材を活用した教育活動を取り入れています。

「ふれあい月間」に寄せた活動としては、ゲストティチャーによる「セーフティー教室」や「いじめ防止授業」「情報モラル教室」等を実施しています。今後も保護者と地域と学校が連携しながら、子供たちの学びを充実させて参ります。

月日の経つのは早いもので、今年も残すところあと1ヶ月となりました。子供たちが2学期を振り返り、成果や頑張ったことを伝え合い、認め合いながらしっかりとまとめを行います。

<お知らせ>

○5年生が12月1日に「小金井市立小学校 連合音楽会」に参加します。連合音楽会は例年実施している会で、各校5年生の合唱や合奏を相互に発表し、聴き合っています。本校の5年生は、合唱「COSMOS」と合奏「鳥の人」(映画「風の谷のナウシカ」より)を発表します。

○個人面談に御協力をいただきありがとうございました。今年度から、2学期の個人面談をもって「みどりの子」の2学期所見に替えさせていただきます。御了承ください。

地域学校協働活動とは

地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。文部科学省IPより

地域コーディネーターとは

- 子供の「こんな取組をしてみたい！」ニーズを把握し、叶える存在
- 学校の「こんな教育活動をやってみたい！」をサポートする存在
- 学校外の「学校に関わりたい！」を実現化する存在

柴田(2023)

◇ 12月の行事予定 ◇

1	金	持久走月間始 5年連合音楽会 委員会活動	★
2	土		
3	日		
4	月	3・5年情報モラル教室	★
5	火	4時間授業	★
6	水		
7	木	6年薬物乱用防止教室	
8	金	安全指導 避難訓練 クラブ活動	★
9	土		
10	日		
11	月		★
12	火	全校朝会 6年原爆先生	★
13	水	3年消防署見学	
14	木	児童集会	
15	金	6年社会科見学(国会等)	★
16	土		
17	日		
18	月	清掃週間始	★
19	火		★
20	水	2年お店見学発表会 給食終 5年防災授業(5校時:体育館)	
21	木	児童集会 6年能狂言体験 4時間授業	
22	金	終業式 清掃週間終 持久走月間終 4時間授業	
23	土		
24	日		
25	月		
26	火	冬季休業日始 (1月7日まで)	

★スクールカウンセラー来校予定日

(月)(火) 10:30~16:30 竹本

(金) 8:30~17:00 伊藤

【相談室直通電話】388-0059 お気軽に御相談下さい。

◇ 1月の行事予定 ◇

7	日	冬季休業日終	
8	月	成人の日	
9	火	始業式 大掃除 安全指導 なわとび月間始 4時間授業	
10	水	身体測定(全) 4時間授業	
11	木	給食始 2年生木曜日6校時始	
12	金	委員会活動	★

★5年生「連合音楽会」

12月1日(金)に宮地楽器ホールで市の連合音楽会に出演します。二部合唱「COSMOS」合奏「鳥の人」です。5年生は、夏休み前から曲を決め、夏休み中にリコーダーの練習をし、9月からはパートごとに休み時間なども自主的に練習を重ねてきました。緑小学校の代表として「心一つに」気持ちを込めて演奏します。先日、11月28日(火)の朝会で、体育館での発表が行われました。多くの方々から「素晴らしい演奏でした。」という声が聞かれ子供たちもさらに自信をつけました。



◆学校の教育活動についてのアンケート

今年も残り1カ月になり、来年度の教育課程編成のため学校評価を実施する時期となりました。つきましては、保護者の皆様から学校の教育活動についての評価をいただき、その結果を来年度の教育計画の参考にしたいと考えています。今年度は、Google フォームによるアンケートを行います。メールにてURLを送信いたしますので、そこからアクセスし御回答ください。お子さんが複数在籍する場合は、それぞれのお子さんについて御回答いただきたいと思います。お手数ですが、御協力よろしく願いいたします。

12月の生活目標

「ものを大切にしよう」

「最近の子供はものを大切にしない。」という話を耳にすることがあります。生活が豊かになり、身の回りにもものが溢れていると、ものをあまり大切にしなくなるのでしょうか。

ある時子供が、「先生これ1年生の時から使っているんだ。」と言って筆箱を見せてくれました。その子は、とても良い笑顔で筆箱にまつわるエピソードを話してくれました。「ものを大切にしてください。」とはよく言われることですが、そのものに込められた思い出が愛着となって、自然とものを大切にする姿につながるのだと思います。一人一人が、そういった愛着のこもったものを持っているのではないかなと思います。

日常で何気なく使っている色々なものに対しても、愛着がもてるようになれるといいですね。

生活安全部

みどりの学習発表会

1年生

1年生「えんそくに★いくんだ★」は、緑小の1年生が主人公。「みんなで心を一つにしてつくりあげよう」をめあてに、日々練習に取り組んできました。第一希望の役になれなかった子供たちもいましたが、自分の演じる役に責任をもち、「動き」や「声の大きさ」を工夫し努力を重ねてきました。

初めは、緊張してなかなか声も出せませんでした。練習をしていくうちに、どの子も笑顔で輝き始め、違うクラスの友だちと息もぴったり合わせられるようになってきました。

本番では、みんなで力を合わせて最後まで「心を一つ」にして演技することができ、教室に戻った後の振り返りでは、「みんなで心を一つにできた」



「みんなで虹をかけることができた」「またやりたい」といった達成感あふれる記述が印象的でした。保護者の皆様には衣装の準備をはじめ、たくさんの励ましや御協力をいただきありがとうございました。



2年生

今年はレオ＝レオニの「スイミー」が出版されて、60周年。

世界中の子供たちに愛されてきました。国語で授業をしたらみんな大好きになり、教室の後ろには、共同制作した貼り絵が飾られています。

初めの頃は大きな声を出せなくて悩んでいましたが、「思い切って大きな声を出したら楽しくなった！」という子供が少しずつ増え始め、ぱつ

と表情も明るくなってきました。何より、印象深い歌の魅力に惹かれて、すっかり「スイミー」の世界に入り込んでいきました。役の特徴を生かした踊りも自然に出てくるようになり、場面ごとの練習も熱が入りました。

体育館では、場面ごとの移動や、隠れて静かに待つことが難しく、何度も練習しました。それでも、他の場面の子供たちの様子を見て、さらに刺激を受けて頑張る様子が見られ、「スイミー」のお話のように、まさにみんなの力で、最高の舞台を作り上げることができました。

今後もふとした時に、歌を口ずさみながら元気が湧いてくるような、思い出の作品になったらいいなと思います。衣装の御協力、大きな拍手、温かい励ましの言葉、本当にありがとうございました。



3年生

3年生は「ほんとうの宝ものは」の劇をしました。個性豊かな国々の人たちが、宝物を持って集まり「世界宝ものコンクール」を開催。笑いあり、感動ありの演技を通して「ほんとうの宝ものが何であるのか」を一生懸命に伝えました。

「参観している人たちに声は届いているのか」「自然に動くとはどういうことなのか」練習で子供たちは、演技についてたくさん悩みました。お互いにアドバイスをし合いながら演技について考えることで、課題を少しずつ乗り越えることができました。劇の練習をするたびに進化していく子供たち。役になりきり、何よりも演じることを楽しんでいる姿が印象的でした。

本番は、練習の成果を発揮し、大成功で終わることができました。緊張した中でも力を発揮することができるというのは、自分のことや仲間のことを「信じる」ことができた証しだと思います。

保護者の皆様の子供たちへの励ましや温かい拍手、衣装の準備等の御協力、本当にありがとうございました。



4年生

「We are superstar!!」これが4年生の劇の最後のせりふです。一人一人がみんな輝いているという意味も含んでいます。脚本もそうしたことを意識して作りました。キャストは基本的に全員が希望したところになるように、せりふも足したり引いたり、時には新しく作ったりできるようにしました。

劇はジグソーパズルです。パズルには絵柄のある部分とない部分があるように、演じることが得意な(好きな)児童も苦手な児童も、出番が多い児童も少ない児童もみんながいることで完成します。劇中のせりふにあるように、「みんな違ってみんないい!」です。

フィナーレのダンスも、基本形は全員が踊れるように練習し、児童から募集したダンスリーダーたちは自分たちで考えたオリジナルな振り付けで踊りました。

個性豊かで元気な4年生。自由な発想と演技で自分たちらしく演じることができたことに大拍手です。

最後になりましたが、保護者の皆様には、学習発表会に向けて衣装、小道具の準備や励ましの声を掛けていただき、ありがとうございました。



5年生

「自由と勝手はちがう。」5年生が演じた「エルコスのおくりもの」。例えせりふが少なくても、一人ずつその役になりきることに。せりふを言っていないときの演技も大事であるということ。そして何よりも、全員が本気で演じること。初めは、場面ごとのグループ練習だったのが全員で通したときに、雰囲気ガラッと変わり、まさに自分勝手では決して成功しないことを身に染みて感じたように思いました。練習を重ねるたびに「もっとここをこうした方がよい。」「〇〇さんの演技がすごい。」など友達同士でアドバイしたり、よかったところを励まし合ったりするようになりました。また、「この仕事をやりたい。」「自分ももっと手伝いたい。」など率先して舞台づくりを行いました。振り返りの中に、「もう最後かと思うと寂しい。」「今まで話したことがなかった友達と仲良くなった。」

「この学年で次の行事も頑張りたい。」と、自分たちの成長を自分たちで認め合えるようにもなりました。

保護者の方々には、多くの励ましや衣装の御協力をいただき、ありがとうございました。



6年生

6年生は、「夢から醒めた夢」を行いました。歌やダンスをたくさん入れて、ミュージカル風に仕上げました。「夢を配る」「二人の世界」「愛をありがとう」の3曲は、自分たちの演奏で、歌ったり踊ったりしました。劇の中で使った歌は子供たちが自分たちで選んだり、ダンスを自分たちで考えたりして、自分たちで劇を作り上げていきました。なかなかうまく行かなくて何度も試行錯誤しながら頑張っていました。

最初はせりふが大きな声で言えなかったり、動きをどうしていけばいいか悩んでいた様子がよく伝わりました。体育館練習が始まり、友達の演技を見合う中で、間の取り方や立ち位置、動きなどを友達同士でアドバイスをし合い、互いに切磋琢磨することで、どんどん上達していく姿が見事でした。スローガン「星座」(「一人ひとりが一つの星で、その一人ひとりが6年生になる」=「心は一つ」という意味)にぴったりな姿でした。

保護者の皆様には、衣装等の用意や言葉掛けなど御協力いただき、ありがとうございました。

保護者の皆様には、衣装等の用意や言葉掛けなど御協力いただき、ありがとうございました。

